

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【みらい平地区 令和7年8月31日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年9月末現在)
1	つくば野田線（県道3号）の街路樹について	みらい平地区内のつくば野田線の街路樹は様々な樹木が植えられており統一感がない。また。一部の樹木が黒く変色している。守谷市やつくば市は、街路樹を含めて統一感のある街並みができているのに、つくばみらい市は全くできていない。ただ植えればいいわけではないので、市としてどう考えているのか伺いたい。	黒く変色している樹木については、市で現地確認し、県に状況確認をする。統一感を持った街づくりについては、そのとおりだと思う。みらい平地区の開発は、県の計画のため、市としてはかかわってこなかったが、本来は、デザインをもってまちづくりを進めなければならないと思う。街路樹についても考えていかなければならないと思う。	
2	空き地の雑草について	陽光台2丁目にある空き地の雑草が道路まで伸びている。生活環境課に相談しても、確認に来ている感じがしないため、どうなっているのか伺いたい。また、陽光台小学校前の交差点は雑草が生い茂っており、すごく見づらい。生活環境課には、「事故が起きないと対応しないのか」と確認しても改善されない。	空き地の雑草は、生活環境課で定期的に見回りするほか、除草が必要な場合は、地権者等へ適正管理を促す通知を発送する。それでも対応してくれない場合は、地権者を訪問し直接指導等を行っている。生活環境課が把握していない場所は、現地確認をし、対応を検討する。 また、陽光台小学校前の交差点については、把握している。地権者には訪問して改善するよう話をしているが、改善されないため、苦慮している。市としては、解決方法を検討している。	ご要望をいただいた不動産会社所有の空き地2箇所については、電話にて連絡を行い、対応依頼を実施した。 また、陽光台小学校前の交差点の空き地については、道路の通行に支障をきたしている旨を地権者に建設課から通知を送付したところ、道路沿いの部分については除草対応が行われた。
3	バケツ稲づくり体験セットの貸し出しについて	陽光台小学校と富士見ヶ丘小学校には、田植え体験がない。そのため、陽光台小学校では、有志で準備をして、田植え体験を行っている。バケツ稲づくり体験セットがあるのであれば、教育現場への貸し出しを検討してほしい。	バケツ稲づくり体験セットについては、市民を対象に「あさのいち」で先着配布をしている。毎年、実施はしているが、教育現場を対象とはしていない。ご要望があれば、教育委員会と相談して、取り組みの一部を学校で行うなどの検討していきたい。	バケツ稲セット（種もみ、肥料、栽培マニュアル）はJAグループに申し込みを行い、配布している。学校単位での申し込みも可能なため、教育委員会へ情報を提供し、各小学校などが申し込みや準備を進められるよう依頼を行った。 なお、今回の申し込みは令和8年1月中旬頃より開始予定である。詳細については、JAグループの公式ホームページでご確認をお願いしたい。
4	つくばみらい市の適正規模とTX東京延伸について	市の発展は目覚ましく、TX東京延伸の話もある。その中で、つくばみらい市の適正な人口規模についてお伺いしたい。また、TX東京延伸について、東京駅の地下に空きが無く、なかなか難しいと思うが、計画の段階から頑張っていたら、できるだけ利便性の高い計画にしてほしい。	つくばみらい市の人口は、約5万3千人を超えている。みらい平地区の計画人口は1万6千人だったが、現在、1万7千5百人を超えている。私としては、人口の上限は5万6千人くらいはいくと考えている。TXの延伸は、茨城県や東京都も入って協議している。場所については、東京駅の真下は場所がないため、東京駅からずれると思う。臨海地下鉄と組み合わせも検討されているが、駅の位置などは、東京都に決めてもらうしかない。沿線の自治体が足並みをそろえて、要望や交渉を行っており、前向きに進んでいると感じている。	
5	SIC建設の市の事業負担について	SIC（スマートインターチェンジ）を建設中だが、建設していることを知らせる広報はあっても、公費や財源についてどれくらい掛かっているのかが分からない。市の負担が分からないので詳しくお伺いしたい	市の事業負担は、県道から料金所までが市の負担となり、概算で6億円くらい負担している。常磐道から料金所まではNEXCOが工事を負担する。 工事は地盤改良も終わり、予定どおり工事が完了すれば令和8年4月頃開通予定となる。SIC周辺の開発は、鹿島建設、東急不動産、丸紅などのJVによる民間開発のため、市の負担は測量関係位となる。	

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【みらい平地区 令和7年8月31日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年9月末現在)
6	みらい平駅周辺のまちづくりについて	みらい平地区は、県主導で区画整理と宅地開発があった。県は、人口増加を主とした結果、みらい平駅前は私有地ばかりになってしまった。その私有地は、開発されるわけでもなく、駐車場ばかりになってしまい、見栄えが悪く、利便性や発展性が無くなってしまった。そのことについて、どのように考えているかお伺いしたい。	ここ最近では、駐車場が開発されてしまい、駐車場が少ないという問い合わせが非常に多い。みらい平駅前には、市の土地が無いため、本来であれば、市で土地を準備しておいた方が良かったと感じている。今後、チャンスがあれば、公的な施設を構えるような土地を確保したいと考えている。	
7	みらい平地区の児童館について	学校から下校後に、児童クラブに通っている。近くに児童クラブがあるが、みらい平地区はこどもが多く、いつも混んでいる。新しく児童館を作ってほしい。	質問者様が学校に通っている間にできるかはわからないが、質問者様に意見があることを理解したので、どんなことができるか考えていく。	
8	保育士不足について	現在、4歳のこどもがいるが、2人目も欲しいと考えている。しかし、1人目のときに市内のある保育園の保育士が足りず、0歳児保育に預けられなかったため、負担が大きかった。保育士が足りないのは、近隣の自治体と比べて手当が少ないからだと思う。もう少し子育ての予算を増やしても良いのではないかと思うが、市の考えをお伺いしたい。	都心に行くほど手当や待遇が良い傾向にある。必ずしもお金だけではないと言う人もいるが、若い保育士からすると、最初から高い方が良いと考え、どんどん人材が流れてしまう。 保育士不足を解消するのに、手当を出したとしても、財政力がある都心には太刀打ちできない。そのため、市では、保育士の負担軽減を目指す方向で考えている。来年からは、こども誰でも通園制度が始まるため、ますます保育士不足となる。その中でも、安全性が低下しないようにしつつ、0歳児を増やせるよう努力する。そのためには、民間保育施設を含む現場の声を聞き入れ、支援できればと考えている。	
9	市HPのお知らせについて	市HPで公園薬剤散布のお知らせなどが公開されることがあるが、そのお知らせが市HPから消えることがある。市HPに公開したお知らせは、後から確認できるようにして欲しい。	市HPは見づらいと思っており、前から改善するよう伝えている。ただ、市が発信する情報が多いということもある。どんどん情報が発信されるため、欲しい人に欲しい情報が届かない状態になっている。市でも状況を改善するため、LINEなども活用している。今後は、情報をいかに市民に届けるかHPのあり方を見直していかなければならないと思っている。 市HPに公開されたお知らせが消えていることについては、状況を確認し、今後対応を検討する。市では、昨年10月から市公式LINEを導入した。市民に必要な情報が届くように配信をしており、市HPと連携する形をとっている。また、X、Facebookでも公式がある。今後も、さまざまなツールを活用し周知を行っていこうと思っている。	市民にとって見やすい市HPとなるよう、改善策を検討している。 ご提案を頂いた、既に終了した取り組みやイベントなどのページを公開しておくことは、いつでも振り返ることができるメリットがある一方で、検索時に最新の情報と混在してしまうというデメリットが考えられる。 そのため、現状としましては、市民などへの情報発信のツールとして、市HPのほかに、市公式LINEやX、Facebookなども活用している。 市民に必要な情報を届けられるよう、さまざまなツールを活用し、分かりやすいお知らせに努めていく。
10	みらい平駅前の駐輪場について	みらい平駅前の駐輪場が混んでおり、使いたいときに使えない。駐輪場を拡張するなどの検討をしてほしい。	みらい平駅の駐輪場の一時利用については、利用者が多く、利用率は90%、多い日は100%を超える日もある。駐輪場の拡張予定はないが、今後検討していければと考えている。	令和7年6月、一時利用の需要増加に対応するため、定期利用用の駐車スペースを一時利用用に改修をした。この改修により、一時利用スペースの収容可能台数が42台増え、103台から145台に増加した。

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【みらい平地区 令和7年8月31日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年9月末現在)
11	大型商業施設の開業に伴う交通安全について	近隣に大型商業施設が開業する。事前説明会にも参加したが、そんなに混雑しないだろうとのこと。しかし、最近開業した産婦人科の影響もあり、すでに自動車の交通量が増えている。こどもが多い地区のため、不安を感じており、自治会の中で問題が発生したときは、市に相談したい。	商業施設は開業すると、事前説明とは異なり交通量が変化して、抜け道に利用されたりなどすることがある。抜け道の利用など交通量が増えた場合には、注意喚起の看板や路面舗装等を考えている。 総務部防災課では、常総警察署に対して交通規制等、時間帯制限など含めて要望を行っている。住宅街を抜け道に利用されてしまう場合には、ご相談をお願いしたい。	
12	産後ケアについて	妻の出産が帝王切開であったこともあり、産後1〜2カ月は安静にしてほしかったが、産後ケアを利用できるのは最長5日で、かつ連泊は空きがなく、利用できなかった。両親に頼る選択もあるが、実家が離れていたことや高齢なこともあり、なかなか厳しかったが、今回は、妻の両親のサポートを受けた。しかし、どこかのバランスが崩れれば成り立たない状況だったため、市も支援を検討してほしい。	現行制度の産後ケア事業は年間の利用回数が制限されているが、状況に応じて長期間の対応が必要な場合もあるため、おやこ・まるまるサポートセンターに情報共有をする。そのほか、産前産後家事代行サポート事業も行っており、家事代行サービスを有料で依頼できる。今後も、おやこ・まるまるサポートセンターに相談してもらえればと思う。	
13	政策情報版の配布について	春頃転入したが、政策情報版を市民懇談会で初めて知った。政策情報版は、全戸配布されていないのかお伺いしたい。	政策情報版は広報7月号と併せて全戸配布を行っている。配布漏れに関しては、確認し対応をする。また、広報が届かない場合には、秘書広報課まで連絡をしてほしい。	
14	SICの交通量について	SICと県道が交差することになると思うが、信号機は設置されるのか。また、右折専用レーンが無いと渋滞になることも考えられるが、交通量はどれくらいを見込んでいるのかお伺いしたい。	SICの上りと下りに信号機が設置される。県道については、改良工事中であるが、交通量に合わせて県が右折専用レーンなどを適切に設置されるのではと考えている。	
15	カーブミラーの緊急点検について	政策情報版(4ページ)のカーブミラーの緊急点検とあるが、定期点検はしていないのか。3年や5年に1回などの点検をしているのであれば、どのような計画で点検をしているのかお伺いしたい。	今回の臨時点検は、愛媛県の事故を踏まえての臨時点検であった。定期点検については、年数を区切ったの総点検はこれまで実施していない。しかし、全職員には、日常的にカーブミラーに異常があったときは防災課まで連絡するよう依頼している。	
16	病院バスのルートについて	政策情報版(5ページ)の病院バスについて、現在、龍ヶ崎市の総合病院に通院しているが、病院バスのルートに入っていない。病院バスは、筑波学園病院とJAとりで総合医療センターに向かうルートになったのはなぜがお伺いしたい。また、他の総合病院へのルートを検討してほしい。	病院バスはアンケートにより利用者の多い病院を選定した。また、コミュニティバスが常総市のきぬ医師会病院や水海道駅、守谷市の総合守谷第一病院を經由しており、病院バスと同じ役割を担っている。また、守谷慶友病院についても、病院のマイクロバスが伊奈庁舎を經由してもらい運行している。	
17	物価高対策について	市長からの政策説明で65歳以上の方にカスミの商品券2,500円分を配布するとのこと。国からの物価高騰対策臨時交付金を活用すると思うが、他の自治体では水道料金の減免などされている。つくばみらい市の物価高対策について詳しくお伺いしたい。	65歳以上の方に配布する商品券は物価高騰対策臨時交付金を活用する。まずは、65歳以上を対象に身近なカスミの商品券を物価高対策として配布する。これは、福祉施策として行っている移動スーパーでも利用可能であり、移動スーパーでは商品券を使用すればさらに値引きするようにした。それ以外の支援策については、詳細はお伝えできないが、近々、発表したいと考えている。	

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【みらい平地区 令和7年8月31日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年9月末現在)
18	公式LINEの情報発信について	先日、防災無線で行方不明者のアナウンスをしていたが、公式LINEに登録したが、公式LINEでは通知されなかった。公式LINEには通知がされないのか伺いたい。	公式LINEでは、防災無線の内容を配信している。届かない場合、自身で設定するカテゴリー選択が未選択の可能性があるので、確認してほしい。分からない場合は、行政経営デジタル戦略課まで問い合わせしてほしい。	
19	太陽光パネルの建設について	最近、全国で太陽光パネル建設の弊害が問題視されている。つくばみらい市でも太陽光パネルが建設されているが、建設の際の制限や環境への配慮などについて、どのように考えているか伺いたい。	太陽光パネルの建設は、県のガイドラインに沿って対応しているが、基本的には、土地の所有者の判断になり、経済的な活動を行政がどこまで介入するかという難しい問題がある。しかし、周辺の居住者に対して、説明会を開催するなど理解を得る必要がある。 太陽光パネルの設置には、事業計画策定ガイドラインに沿って設置されている。また、面積などによっては開発指導要綱の協議が必要になる。事業者には設置場所周辺の方に説明会を開催し、納得いただいてから設置するよう依頼している。	事業者から太陽光発電施設「事業概要書」の提出があった場合、その事業概要を各関係課にて、法的規制の有無だけでなく、生活環境、景観、防災等の幅広い観点から意見（意見書）を行う。 その後、住民説明会を経て、近隣住民から理解を得られた後、工事着工となる。
20	自然環境を生かしたイベントについて	つくばみらい市は田んぼなど自然環境に恵まれているが、みらい平地区のこどもは把握していない。また、陽光台小学校や富士見ヶ丘小学校は大規模のため、農業体験などもない。そこで、みらい平地区のこどもに対して、つくばみらい市の自然環境の良さを学んでもらえるような自然と親しむイベントを開催してはどうか。	良い意見だと思う。自然体験ツアーみたいなものを企画できたらと思う。 教育委員会の生涯学習課では、学校単位ではなく、希望者を募集して開催する企画があるので、ご提案の内容も取り入れられたらと考えているので、生涯学習課に情報共有する。 市のシティプロモーションでは、こどもたちの市への愛着度向上も1つの目標にしている。また、自然が多くあり、いろいろな施設のあるきらくやまを広める取り組みも行っており、ご提案の内容も検討してみたいと考えている。	小中学生を対象とした講座を年間10講座以上開催している。これらの講座参加者からのアンケート結果なども踏まえて、検討していく。
21	公共施設の予約と使用料金の減免の自動更新について	今年からみらい平高年クラブを発足し、みらい平市民センターの会議室を月1回利用したかったが、条例により3カ月単位でしか施設予約と減免申請ができなかった。団体の活動計画や予算は年間で決めているので、年度単位での許可ができないか。また、その後、団体に問題がなければ3カ月単位の施設予約と減免申請が自動更新となるように検討してほしい。	年間予約及び許可が、自動更新で延長できるかどうかについては、関係各所に確認して、改めて回答する。	
22	みらい平市民センター4階の利用拡大について	市民センターは利便性が良いため、自力で来れる人が多い。多目的利用、例えば合唱などでも利用できるよう検討いただきたい。	みらい平市民センター4階会議室が、多目的利用できない理由としては、隣のMスペースがあり、静かな環境で勉強や仕事を望む人がいるためである。その他としては、会議室の防音環境が整っていないこともある。合唱であれば、各コミュニティセンターを利用いただきたい。	4階会議室1・2は、地方自治法台155条第1項に規定する行政財産であり、「市が業務で使用していないときは使用可能で、使用申請は使用日の2箇月前から」と規定している。 また、打合せや講演会等に利用することを想定しており、「大きな声や振動を出すなど、他の利用者の迷惑になる行為は禁止」と案内しているので、引き続き理解を求めていく。

主なご意見（発言の一部を抜粋しております）【みらい平地区 令和7年8月31日開催】

番号	要望・課題	内容	市民懇談会での回答	その後の対応 (令和7年9月末現在)
23	みらい平地区の自治会について	みらい平地区では、自治会がまったく設立されていないことについて、今後、市ではどのように考えているかお伺いしたい。	毎年、行政区代表者の会議や庁議、市議会でも問題になっている。今までと同じ自治会づくりは難しいと考えている。そのため、新しい自治会を模索するため、他の自治体での成功事例を探していかなければならない。自治会ができないという問題の一方で、既存地区では自治会を抜ける人が多く、なり手がいないという自治会もある。そういった、両極端な問題に対しても、まだ解決の糸口が見えてこないのが現状である。	
24	大型商業施設の賛助会費（青少年育成会）について	青少年育成会の会長を務めているが、青少年育成会では大型商業施設に賛助会費のお願いをしている。しかし、大型商業施設は、「本部へ確認する」と言うだけで、全然賛同を得られない。お願いに行った時も、不審がられる。そこで、市で同行するか、独自で大型商業施設に賛助会費のお願いをしてほしい。	広く協力をいただく必要があることから、担当課である生涯学習課に強く伝える。	ご要望頂いた件について、賛助会費の依頼時に同行する方向で調整していく。